

謹弔

次の会員がご逝去なさいました。謹んで哀悼の意を表します。

有山重美氏	宇部市医師会	10月26日	享年74
小林哲郎氏	吉南医師会	10月29日	享年59
河端稔氏	吉南医師会	11月7日	享年84
三好正之氏	吉南医師会	11月24日	享年104

編集後記

だんだん年を取ってくると、日常生活でも、どうしてもやらなければならないことや、やらなきゃやられてしまう些末な（だが、重大な）用事がどんどん増えてくるため、ちょっとゆっくりテレビ欄でも見ようか、という気分になることが年々少なくなってくる。

自分が子供のころ（1970年代後半～1990年ごろ、テレビと言えば、夕方、小学校が終わるころやっている子供向けの番組（一休さん、タイムボカン、ど根性ガエル、グレートマジンガー、ハクション大魔王、ドロロンえん魔くん、などなど。再放送だったものも多かったが）、その後巨人戦を観て、銀河テレビ小説や日曜洋画劇場などを観ていたような気がする）と異なり、SNSやYouTubeなどテレビ以外に、楽し気なものがあふれているため、観たい番組をめぐって子供たちとチャンネルを争う、といったことも少ない。

ということで、最近、どんなテレビ番組をやっているのか観てみようとなぜか思い、テレビの番組表をときどき見るようにしている。当たり前だが、自分の子供のころやっていた番組があるはずはない・・・ことはなかった!!! 昔観ていた番組で、この2～3年で再放送をやっていた番組が結構たくさんある。昔は存在しなかった有料チャンネルができたことなどもあり、番組数も格段に増えているので全部の番組表を見ることはとても無理であるが、あのとき、もっとちゃんと観ておけばよかった、という番組の一部が、なんと今でもときどき再放送されている。例えば、「映像の世紀」、「おしん」、「たけしくんハイ！（NHK、銀河テレビ小説）」、「シャーロックホームズ」、「母をたずねて三千里」、「刑事コロンボ」、「ウルトラマンレオ」、他（もちろん、あの番組をもう一度観たかった、というものが都合よく再放送されるわけではないが、よく目を光らせておくと、この番組の再放送はまさかないだろう、と思っていた番組が突然何の前触れもなく、再放送していることがありビックリする）これらの番組は、DVDやBlu-rayで買うことができる作品も多いが、決して安くはないので録画して保存するようにしている。もっとも、録画したところでゆっくり観ている時間はない。

あと、以前は少なかった、深夜帯にマンガ→アニメ化される番組がすごく多くなった。題名を見ただけでは内容がわからないアニメも少なくない。

逆に、深夜帯に必ずと言っていいほどやっていた、ちょっと（いやかなり）アダルトなバラエティー番組や、お色気が多いB級映画などの再放送が現在、流れることは残念ながらなくなつた。ここは、昔と今の番組構成の中では大きな違いではないだろうか。（理事 藤原 崇）